OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	大阪大学大学院文学研究科・文学部　懐徳堂センター彙報（2008年1月～12月）
Author(s)	
Citation	懐徳堂センター報. 2009, 2009, p. 120-120
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/24389
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

大阪大学大学院文学研究科・文学部　懐徳堂センター彙報（二〇〇八年一月～一二月）

1月19日　大阪歴史博物館特別展「なにわ人物誌」が開催され、懐徳堂文庫所蔵の平瀬家関係資料など二点が展示された。会期は3月10日まで。

10月11日　大阪市計画調整局アイ・スポット（淀屋橋オドナ内）にて懐徳堂関係資料の展示が開始された。

10月17日　池田市立歴史民俗資料館特別展「賑（にぎわい）―交わる街道と池田―」が開催され、懐徳堂文庫所蔵の管茶山書状などが展示された。会期は12月7日まで。入場者は約六千名。

2月29日　『懐徳堂センター報２００８』を発行した。（井上記）

二〇〇九年二月二八日発行　（通巻第六号）

懐徳堂センター報　２００９

編集・発行
国立大学法人　大阪大学
大学院文学研究科・文学部　懐徳堂センター
〒五六〇―八五三一　豊中市待兼山町一―五
電話　〇六―六八五〇―五〇八八
http://www.let.osaka-u.ac.jp/kaitoku-c/

印刷・装丁
阪東印刷紙器工業所
〒五五三―〇〇〇四　大阪市福島区玉川三―六―四
電話　〇六―六四四三―〇九三六

大阪大学大学院文学研究科・文学部懐徳堂センターでは、『懐徳堂センター報２０１０』（仮称）の原稿を下記の通り募集いたします。

【募集する原稿】
懐徳堂センターの諸活動および懐徳堂にかかわる論考。

【締切】
二〇〇九年一〇月末日。

【枚数】
四百字詰め原稿用紙に換算して五十枚以内。ただし資料翻刻や目録などで大部なものは、枚数の超過を認めることがある。

【形式】
打出し原稿およびテキストファイル。
本センターへ郵送または直接提出のこと。

【採否】
センター委員による審査を経て採否を決定し、結果を執筆者へ通知する。

【校正】
著者校正は再校まで。念校を本センターにて行う。

【刊行形態・刊行日】
二〇一〇年二月刊行予定。関係機関や研究者に寄贈。非売品。
刊行物と同内容の電子ファイルを公衆送信化する。

【抜刷】
抜刷は作成しない。著者には原則として本誌五部を寄贈する。